



# なが おか 市議会だより

221号

2022.2.1

編集・発行/長岡市議会

ホームページで議会の録画中継を配信中→<https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shigikai/>



12月定例会

**新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算などを可決**

## 11月臨時会および12月定例会で審議しました

議案等の審査結果については、4ページの「会派別議案等賛否一覧表」をご覧ください。

### 11月臨時会

11月臨時会が11月30日に開かれました。

新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算および職員の給与に関する条例等の一部改正について審議しました。

#### 補正予算を可決

##### ■新型コロナウイルス感染症対策関係経費

|                      |              |
|----------------------|--------------|
| ・ 飲食・サービス安心応援給付金事業費  | 1億円          |
| ・ 住宅リフォーム支援事業費       | 1,012万5千円    |
| ・ 学生応援プロジェクト事業費      | 1,000万円      |
| ・ 自宅療養者等支援事業費        | 720万円        |
| ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 | 12億7,998万9千円 |

### 12月定例会

12月定例会が12月7日から12月20日までの14日間の会期で開かれました。

令和3年度一般会計補正予算を含む市長提出議案等33件、議員提出議案1件を審議しました。

#### 補正予算を可決

|                             |              |
|-----------------------------|--------------|
| ・ 子育て世帯等臨時特別支援事業費           | 39億1,712万7千円 |
| ・ 公共交通等確保維持事業費              | 1,600万円      |
| ・ 観光・交流施設管理運営業務継続支援金        | 6,478万円      |
| ・ 小中総合支援学校大規模改造事業費          | 25億9,070万円   |
| ・ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費 | 30億8,399万6千円 |
| ・ 原油価格高騰対策事業費               | 1億5,011万7千円  |
| ・ 生活困窮者自立支援金支給事業費           | 1,041万4千円    |
| ・ 社会保障・税番号（マイナンバー）制度事業費     | 1,780万1千円    |

ほか

#### <目次>

|                  |   |
|------------------|---|
| 補正予算の概要          | 1 |
| 一般質問             | 2 |
| 意見書              | 3 |
| 会派別議案等賛否一覧表      | 4 |
| 常任委員会の所管事項に関する質問 | 5 |
| 市議会の活動状況         | 6 |



12月定例会

# 9人が一般質問

主な質問と答弁の要旨を掲載します

## ～一般質問とは～

議員が長岡市の一般事務について、市長をはじめとする執行機関等に対し、その適正な実施がなされているかを問いただしたり、自身の所信を表明したりすることを目的とする質問をいいます。

一般質問は、定例会に限って認められ、提出された議案とは関係なく本会議で行われます。

なお、長岡市議会の一般質問では、質問の論点や争点を明確にし、執行機関から十分かつ正確な答弁を得ることで充実した能率的な議会運営を図るため、あらかじめ議長に質問の要旨を通告する「通告制」が採用されています。

また長岡市議会では、一般質問の在り方を長岡市議会基本条例で定めており、議員が一般質問を行うに当たっては、広く市民の市政に対する理解と関心を高めるように努めなければならないとされています。



神林 克彦 (長岡令和クラブ)

### 令和3年度 新潟県原子力防災訓練について

**問** 本市では原子力災害が発生した際、まずは屋内退避として、屋内退避の理由や内容、効果について伺う。

**答** 屋内退避は、国が示す原子力災害対策指針に基づき、放射性物質の吸入抑制や有害な放射線を遮蔽することにより、被ばくを低減する防護措置である。本市においては、栃尾地域を除く全市域が原発からの距離が5キロから30キロ圏内のUPZであり、UPZは屋内退避が有効かつ合理的な防護措置とされている。放射性物質が放出された場合、屋外に出ると放射性プルームによる被ばく

のリスクがかえって高まる。また、移動中の事故等の二次被害や既往症の悪化等が懸念される。屋内退避は比較的容易にとることのできる対策であることから、今後も市民に対し、重要性を伝えていく。

**問** 訓練に参加し、一時集合ポイントの周辺を含めた車の渋滞、積雪時の対応と大きく三つの課題があると考えたが、市としての課題認識を伺う。

**答** 今回の訓練を通して、今まで把握していた豪雪時や感染症流行下での避難行動の課題に加えて、避難所の運営における要員の確保や土地勘のない住民のスムーズな移動、安定ヨウ素剤の緊急配布等における受け付け手続きの簡素化などの課題が挙げられた。特に大人数の避難への対応が解決すべき重要課題であると認識した。県は今回の訓練で、顔認証システムを試験的に活用し、その結果を基に受け付けの効率化に向け検討していくと聞いています。市としては、避難の円滑化に向け、しっかりと協力していく。



笠井 則雄 (共産党市議団)

### 子ども医療費助成制度の拡充について

**問** 市は妊娠から出産、育児支援を総合的に打ち出している中で、現在中学卒業までとしている子ども医療費助成を入院、通院とも高校卒業まで拡充すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**答** 子どもの医療費助成の拡充については、日本一子育てしやすいまちの実現に向け、総合的に子育て支援に取り組む中で重要な課題の一つと認識している。現在、予算編成作業をしており、子どもの医療費助成の拡充も含め、検討を行っている。未来を担う子どもたちは、活力あるまちの礎であることから、今後も子育て支援



諸橋 虎雄 (共産党市議団)

### 栃尾地域の地区公民館や分館のコミュニティセンターへの移行について

**問** 栃尾地域の地区公民館や分館をコミュニティセンターに移行するのであれば、地区コミュニティセンターに併設する分館や個室を確保すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**答** 栃尾地域においては、現在分館等の在り方について地域住民と検討を進めている。公民館機能を廃止し、コミュニティセンターに移行する際は、面積や立地条件を考慮する。また、地域住民の意向を十分に尊重しながら公民館や分館単位で長年行ってきた活動が継続できるように、現施設の利用状況にも配慮していく。併せて、現在検討中の新しいコミュニティ推進組織が地域と連携し、

新たなコミュニティ活動に取り組めるよう検討していく。

**問** 新潟県は灯油購入費の補助対象の1世帯当たり2500円を補助すると発表した。本市においても、生活保護世帯や収入の少ない高齢者、障害者やひとり親世帯に対して、早急に灯油購入費の助成を実現すべきと考える。また、助成額についても1世帯当たり1万円が適当と考えるが、市の考えを伺う。

**答** 今冬は灯油価格が上昇し世帯への影響があることは認識している。先般県が発した補助を活用し、本市においてもまずは生活保護世帯に灯油購入費の補助を実施したい。その他の困窮世帯についても、現在、住民税非課税世帯を軸に支給要件や支給額、手続き内容等について検討している。

**問** 新潟県は灯油購入費の補助対象の1世帯当たり2500円を補助すると発表した。本市においても、生活保護世帯や収入の少ない高齢者、障害者やひとり親世帯に対して、早急に灯油購入費の助成を実現すべきと考える。また、助成額についても1世帯当たり1万円が適当と考えるが、市の考えを伺う。

**答** 今冬は灯油価格が上昇し世帯への影響があることは認識している。先般県が発した補助を活用し、本市においてもまずは生活保護世帯に灯油購入費の補助を実施したい。その他の困窮世帯についても、現在、住民税非課税世帯を軸に支給要件や支給額、手続き内容等について検討している。



五十嵐 良一 (民成クラブ)

### 令和3年度新潟県原子力防災訓練について

**問** 防災訓練について、本市からは越路地域および川口地域の住民が参加したが、参加者の感想や市の成果について伺う。

**答** 参加者アンケートによると、屋内退避をすることやバスによる避難の一時集合場所、スクリーニング簡易除染等について参加者のほとんどが理解できたとの回答であった。一方で、発災時に屋内退避や一時移動を確実に実行すると感じた人は約60%にとどまった。そのほか、道路渋滞や大人数での避難、スクリーニングの不足や冬の避難に対する不安の声もあった。

市の成果としては、市民の所感



深見 太郎 (市民クラブ)

### 入札制度について

**問** 職員倫理の向上に向けた取り組み内容や効果、現状について伺う。

**答** 令和元年7月に策定した長岡市職員倫理・行動指針は、職員が意識すべき事柄や行動等を示した職員の行動規範であり、一定の効果を得ている。この指針の浸透を図るための取り組みとして、令和元年度までに全職員を対象とした公務員倫理研修を実施したほか、その後も職階や職種ごとの倫理研修、全庁的な通知等を行ってきた。これにより日常業務を振り返り、姿勢を正す機会につながっている。今後も継続して職員の意識啓発に取り組んでいく。

**問** 変動型最低制限価格制度について、令和3年1月に下限価格が85%から88%に引き上げられている。導入した令和2年1月から今までの入札・契約制度における変更点について伺う。また今年度も検証および検討の結果、一部見直しが行われるようだが見直しの内容と今後の入札制度に関する市の見解を伺う。

**答** 主な入札制度の改正については、変動型最低制限価格制度における下限額の改正および安全・安心工事の業者指名数の変更を行った。また、一部高額な入札により有効入札の半数以上が最低制限価格未満で無効となる極めてまれな事例も生じていることから、入札金額の順位が中央に位置する札の金額を用いる算定式を一部の入札に導入する。令和4年3月かから試行する予定であり、これにより、まれな事例の発生を防ぐ。最低制限価格制度については、今後も情報漏えい防止に有効な現在の方法を運用し、入札結果の検証を行いながら適宜改正していきたい。

※1 放射性プルーム：気体状の放射性物質が大気中を雲のような固まりとなって流れる現象のこと



松野憲一郎 (長岡令和クラブ)

長岡市役所の働き方改革について

問 時間的な裁量を与えるフレックスタイム制等、多様な働き方ができる新たな制度の導入が必要と考えるが、市の考えを伺う。

答 本市では、男性の育児休業取得の推進をはじめ、看護および介護休暇制度のほか育児フレックスタイムに合わせた柔軟な働き方ができる体制の整備を図っている。

フレックスタイム制等については、より柔軟な働き方を可能とし、業務効率の向上も期待できる。一方で本市のような基礎自治体では、窓口業務など制度になじまない業務が多く、すべての職種や職場に一律に導入することは難しい。今後は先進自治体の事例について研究していく。



諏佐 武史 (無所属)

洪水ハザードマップについて

問 洪水ハザードマップについて、水災害リスク評価とまちづくりを踏まえた方向性の検討が必要である。市長は、ハザードマップのつとめたまちづくりを進めていくとしている一方で、副市長は、洪水ハザードマップに基づいたまちづくりは過剰であると発言しており、対極にあると考えるが、市の認識を伺う。

答 最大規模の降雨を想定した現行の洪水ハザードマップは改善の余地があり、国は課題認識を持っている。市としては、現行の洪水ハザードマップを基に、ソフトとハードの両面から避難対策をすることが妥当と考える。一

タイムカードやパソコンのログ情報など、機械的に労働時間の管理することが必要と考えるが、こうした客観的な労働時間の管理について伺う。

答 機械的な労働時間の管理抑制等が期待される一方で、システム整備に費用がかかることや運用面での課題もあることから、費用対効果や導入の利点等について全庁的なDXの推進とともに調査研究していく。

労働時間の管理については、今後も現行どおり時間外勤務を適切に管理するとともに、削減に向けた職員の意識改革と所属長のマネジメント力強化のための指導や研修を行っていく。

その他の質問 水道事業について

方、まちづくりについては、最大規模の降雨を想定した現行の洪水ハザードマップを前提とした場合、土地利用が必要以上に制約される。したがって、比較的発生頻度の高い規模の降雨を対象に対策を検討する。これらのことから、市長と副市長の発言は矛盾しないと認識している。

公文書管理について

問 これまでも、市の文書管理上の問題点を指摘してきたが、現行の文書規則による執行では不十分であると考える。公文書管理の適正執行に向けて、今後は公文書管理条例の制定や規則および要綱でより細かく規定することが必要と考えるが、市の見解を伺う。

答 公文書の取り扱いについては、長岡市文書規則等に規定されており、必要に応じて見直しや追加を行ってきた。今後も同様の対応を行っていく。



池田 明弘 (長岡市公明党)

地域公共交通政策について

問 地域公共交通計画を策定する協議会において、日常的に公共交通を利用する人の意見が反映されるよう検討すべきと考える。また、各公共交通路線での乗り継ぎが容易にできるように、分かりやすく見せる工夫をすべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 地域公共交通計画の策定は、長岡市地域公共交通協議会が中心となって進めており、利用者として高齢者や消費者の団体代表者が参加している。利用者目線およびニーズの把握に努め、関係部局と連携して来年度の策定につなげていきたい。見せる工夫については、公共交通の利便性向上への取り組みが、地域の公共交通

通を維持し、市民生活の足を確保するためにも大変重要であることから、分かりやすい情報発信に変えていくよう努力していく。



関 貴志 (無所属)

中之島出張所 新築工事監理委託について

問 工事と監理の契約日を合わせる必要性の根拠は何か。また、工事契約日に合わせる形で監理契約書類の日付に、実際と異なる日付を入れていたが、実務で両者が合ったように手続きを進める必要があったと考える。日程管理に問題は無かったのか、市の認識を伺う。

答 監理者不在の工事着手が認められていないのは建築基準法に定められている。その一方で、工事は契約後、直ちに着手が可能であることから、市として工事契約日に監理契約の日付を合わせることを慣例としてきた。実際には工事契約から工事着手

子宮頸がんワクチン接種への今後の対応について

問 国の積極的勧奨への方向転換に対する市の認識と今後の対応について伺う。また、ワクチン等への理解を深めるための説明会を実施すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 ワクチン接種の勧奨は、最新の知見を踏まえ、有効性がリスクを明らかに上回ることを認められたことから、再開に至ったものと認識している。市としては、国の方針に基づき令和4年4月から再開することとし、対象者へ速やかに個別通知を行う予定である。接種機会を逃した人への対応は国の方針が決まり次第、準備を進める。説明会については、医師会や助産師会等と協議しながら検討していく。そのほか市政だより等による情報発信に加え、予診票送付時に国のリーフレット等を同封するなど、制度を周知し、理解を促していく。

柏崎刈羽原発の再稼働問題について

問 市は、30キロ圏内の自治体としての本市の意見は相応に知事に受け止めてもらえるとの見解だが、知事には確認を取っていないとのことである。市の主体的かつ率直な意見や思いは、早い時期に知事に伝えるべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 県と市のこれまでの関係性は十分にできていると認識している。いずれにしても、今後再稼働について国の追加検査や県の検証等が終わり、議論ができるような段階および状況になったらしっかりと市民の意向を踏まえた上で、市としての意思表示をしていく。

12月定例会で可決した意見書

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

北朝鮮による日本人拉致問題については、政府認定の拉致被害者17名のうち5名が新潟県関係者であり、そのうち横田めぐみさんと曾我ヨシさんはいまだ帰国を果たしていません。また、長岡市で行方が分からなくなった中村三奈子さんをはじめ、県内には拉致の疑いのある特定失踪者の方が6名おられ、現在も安否が分からぬままとなっています。岸田総理大臣は、就任後の所信表明演説で、拉致問題は最重要課題であり、全ての拉致被害者の一日も早い帰国を実現するため、金正恩委員長と直接向き合う決意であるとの考えを示されました。また、拉致問題担当大臣に就任した松野官房長官も、米国など関係国と緊密に連携を取りながら、政府一体となって総力を挙げて取り組んでいくと解決に意欲を示されました。拉致問題の解決に向けた進展が見られない中、既に長い年月が経過しております。被害者自身やその家族の高齢化が進んでおり、もはや一刻の猶予も許されないことから、早急に被害者全員の即時帰国を実現しなければなりません。よって、国会及び政府におかれては、拉致被害者及び特定失踪者家族の痛切な思いを共有し、北朝鮮による拉致被害者及び特定失踪者全員の早期帰国並びに真相の究明に向け、国際社会と連携を強化し、あらゆる手段を講じ国を挙げて全力で取り組まれるよう、強く要望します。

(送付先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、拉致問題担当大臣

～意見書とは～ 市民生活に重要なことで、それが国や県の仕事である場合、市の力では解決できないことがあります。このようなとき、議会の意思を意見としてまとめ、国会や県などに伝える手段のことをいいます。

会派別議員名簿 (12月20日現在)

|         |  |  |
|---------|--|--|
| 市民クラブ   | 加藤 尚登<br>大竹 雅春<br>深見 太郎<br>豊田 朗<br>丸山 広司<br>丸山 勝総<br>関 正史<br>高野 正義 | 池田 和幸<br>田中 茂樹<br>多田 光輝<br>荒木 法子<br>長谷川一作<br>古川原直人<br>酒井 正春<br>五井 文雄 |
| 長岡令和クラブ | 関 充夫<br>松野憲一郎<br>山田 省吾   | 杵淵 俊久<br>神林 克彦   |
| 長岡市公明党  | 藤井 達徳<br>中村 耕一   | 池田 明弘  |
| 民成クラブ   | 五十嵐良一  | 小坂井和夫  |
| 共産党市議団  | 笠井 則雄  | 諸橋 虎雄  |
| 無所属     | A 諏佐 武史  |  |
|         | B 桑原 望   |  |
|         | C 水科 三郎  |  |
|         | D 関 貴志   |  |
|         | E 松井 一男 (議長)   |  |

会派別議案等賛否一覧表

12月定例会

○：会派全員が賛成 ×：会派全員が反対

| 議案等     | 会派名<br>( )は所属議員数                                | 市民クラブ                     | 長岡令和クラブ | 長岡市公明党 | 民成クラブ | 共産党市議団 | 無所属A | 無所属B | 無所属C | 無所属D | 議決結果 |      |
|---------|---|---------------------------|---------|--------|-------|--------|------|------|------|------|------|------|
|         |   | (16)<br>*1                | (5)     | (3)    | (2)   | (2)    |      |      |      |      |      |      |
| 市長提出議案等 | 補正予算  | 令和3年度一般会計                 | 3件      | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
|         |   | 令和3年度国民健康保険事業特別会計         |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
| 条例      | 制定  | 情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例    |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
|         |   | 栃尾地域交流拠点施設条例              |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
| 条例      | 一部改正  | 個人情報保護条例                  |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
|         |   | 手数料条例                     |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
| 条例      | 廃止  | 学校給食共同調理場条例               | ほか3件    | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
|         |   | 小国商工物産館条例                 |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
| その他     | 人事  | サンライフ長岡条例                 |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
|         |   | 和解                        |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
|         | 町(字)の区域及び名称の変更                                  |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
|         | 市道路線の認定、変更及び廃止                                  |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
|         | 財産の取得(越路原バイパス整備事業用地)                            |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
|         | 訴えの提起   |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
|         | 過疎地域持続的発展計画                                     |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
|         | 新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組合理約の変更 |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
|         | 指定管理者の指定(栃尾地域図書館)                               | ほか4件                      | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
|         | 指定管理者の指定(互尊文庫)                                  | ほか4件                      | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |
| 意見書     | 監査委員の選任   |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 同意   |      |
|         | 人権擁護委員の推薦                                       |                           | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 同意   |      |
| 提議出議案員  | 意見書   | 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書 |         | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |      |

\*1 荒木法子議員は最終日欠席

11月臨時会

| 提市出議案長 | 補正予算 | 令和3年度一般会計    | 市民クラブ | 長岡令和クラブ | 長岡市公明党 | 民成クラブ | 共産党市議団 | 無所属A | 無所属B | 無所属C | 無所属D | 議決結果 |
|--------|------|--------------|-------|---------|--------|-------|--------|------|------|------|------|------|
|        |      |              | ○     | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |
|        | 一部改正 | 職員の給与に関する条例等 | ○     | ○       | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | 原案可決 |

各種行政委員の選任・推薦に同意

12月20日の本会議最終日において、次の方を選任・推薦することに同意しました。

○監査委員

篠田 弘成 氏 (再任)

○人権擁護委員

青柳 隆広 氏 (再任)

五十嵐美千子 氏 (再任)

大石 巧 氏 (再任)

関 敏江 氏 (再任)

高橋 恵子 氏 (再任)

長谷川美恵子 氏 (再任)

丸山 亮浄 氏 (再任)

議案が議決されるまで

本会議

①議案の内容が提出者である市長や議員から説明されます。

②専門的に審査するため、関係する委員会に付託します。



委員会

①付託された議案について詳しく説明され、質疑などが行われます。

②委員会として賛成か反対かを採決します。



本会議

①各委員会の委員長が審査結果を報告します。

②委員長報告に対し、質疑と討論が行われます。

③議会として賛成か反対かを採決します。



可決

否決

# 12月定例会 常任委員会の所管事項に関する質問

## ○常任委員会○

長岡市議会では「総務」「文教福祉」「産業市民」「建設」の四つの常任委員会が設置されており、議員はいずれか一つに所属します。各常任委員会では、本会議の付託を受けてその部門に属する議案を審査するほか、委員会の所管事項に関する質問を市長や関係機関に対して行います。ここでは、質問の一部を掲載しています。詳しい内容については会議録（2月中旬発行予定）やインターネットの録画中継をご覧ください。

### 総務委員会

- 支所体制の見直しにおける、地域の独自性確保に対する見解
- 長岡方式の地域自治の総括と支所体制見直しの意図や時期および手順
- 市町村合併の目的と支所地域の在り方に関する議論の必要性
- 職員の時間外勤務手当削減に対する現状と対策
- 住宅用火災警報器の設置状況と防火対策および消防団の現状と自主防災会との連携
- 柏崎羽羽原発の杭損傷に対する県技術委員会による検証の必要性
- 行政運営におけるICTの利活用による市民サービスの向上、業務効率化の考え方

ほか

### 文教福祉委員会

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止および日常生活回復のためのPCR検査補助制度の対象拡充
- 病児保育や一時保育、ファミリー・サポート・センターの利用状況
- 市の教育環境を考えた学校の在り方と取り組みの方向性
- 就学援助制度における卒業アルバム作成代とオンライン通信費の支給に対する考え方
- 東川口保育園の移転における、応募法人がなかった場合の対応
- 東川口保育園の移転に向けた今後の進め方と公設公営への転換
- 特別教室や体育館へのWi-Fi環境の整備とタブレットを活用した今後の教育活動の方針

ほか

### 産業市民委員会

- マイナンバーカードの普及状況と今後の普及率向上に向けた市の取り組み
- 市内既存企業に対する雪対策に資する補助制度創出の必要性
- ウイルス禍における男女平等推進センター「ウィルながおか」の活動内容
- 信濃川河川運動施設における仮設トイレの整備状況
- 持続可能な行財政運営プランにおけるアオーレ長岡の使用料見直しの根拠と当初方針との整合性
- 事業再構築補助金の活用促進に向けた市の支援状況

ほか

### 建設委員会

- 歩道除雪の出動基準と路線選定
- 国の「新しいまちづくりのモデル都市」に選定された市の事業
- フェニックス大橋周辺の渋滞対策
- 長岡市景観アクションプランの現状と今後の課題
- 市道における舗装修繕の考え方

ほか

## ホームページで議会情報を発信中！

長岡市議会

検索



議会の日程や議案等の概要、過去の市議会だより等を掲載しています。ぜひご覧ください。



こちらのQRコードからアクセスできます。

## ○録画中継○

本会議・常任委員会・一部特別委員会は、ホームページで生中継・録画中継をしています。

なお、本会議・常任委員会は、ケーブルテレビでもご覧いただけます。再放送は会議開催日当日の午後7時から放送します。



## 3月定例会のご案内

3月定例会の日程は、2月上旬に決定します。

### 本会議

- ・開会 午後1時
  - ・受付 午後0時30分からアオーレ長岡 西棟2階（傍聴受付）にて
  - ・定員 40人、車いす席2人、親子傍聴席10人
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため、定員数を変更しています。

### 常任委員会

- ・開会 午前10時
- ・受付 午前9時30分からアオーレ長岡 西棟4階（議会事務局）にて
- ・定員 12人



コロナ対策で間隔を空けた傍聴席

### 議会運営委員会

- ・開会 午前11時30分
- ・受付 午前11時からアオーレ長岡 西棟4階（議会事務局）にて
- ・定員 12人

### 【市議会を傍聴される方へのお願い（新型コロナウイルス感染症対策について）】

新型コロナウイルス感染症の予防および拡大防止のため、次のことをお願いします。

- 1 傍聴席入場時のアルコール消毒・検温
- 2 マスクの着用
- 3 他の傍聴者と間隔を空けた着席

なお、発熱やせき、風邪の症状がある場合は傍聴をご遠慮ください。

## ○会議録○

ホームページでは、会議録検索システムを活用し、過去の会議の会議録をご覧いただけます。本会議や委員会ごとに、発言者や用語による検索ができます。ぜひアクセスしてみてください。



# 市議会の活動状況

## 11月30日 議員協議会を開催

議員協議会を開催し、以下の2項目について市から説明があり、議員から質疑が行われ、意見が出されました。



議員協議会の様子

- ①支所地域における今後のまちづくり（本庁・支所の体制）について（素案）
- ②ミライエ長岡への機能移転に伴う歴史関連施設の再編について

## 議会活性化特別委員会を開催

11月1日に第2回、12月3日に第3回、1月13日に第4回の委員会を開催し、それぞれ「特別委員会の在り方」について協議しました。

特別委員会の本来の在り方を再確認した上で、本市における現状や課題について協議し、今後の在り方について検討していきます。



議会活性化特別委員会の様子

## 中山間地域振興条例（仮称） 制定検討委員会を開催



中山間地域振興条例（仮称）制定検討委員会の様子

11月15日に第3回、12月15日に第4回、1月31日に第5回の委員会を開催し、条例の制定に向けた検討を行いました。

委員会では、本市における中山間地域の現状と課題について意見交換したほか、条例に規定する中山間地域の定義などについて協議してきました。

今後は、条文案について検討をしていきます。

## 1月4日 新年賀詞交換会に出席

恒例の新年賀詞交換会が、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催され、松井議長が年頭のあいさつを行いました。

行政機関や各業界団体の約1,600人が参加し、新年のあいさつを交わしました。



年頭のあいさつをする松井議長

| 11月          |                       |                     |
|--------------|-----------------------|---------------------|
| 1日           | 議会活性化特別委員会            |                     |
| 2日           | 人口減少対策特別委員協議会         |                     |
| 5日           | 議会運営委員会               |                     |
| 11日          | 克雪・危機管理・防災対策特別委員会     |                     |
| 15日          | 中山間地域振興条例（仮称）制定検討委員会  |                     |
| 11月臨時会       | 議会運営委員会               |                     |
|              | 本会議                   |                     |
|              | 文教福祉委員会               |                     |
|              | 産業市民委員会               |                     |
|              | 建設委員会                 |                     |
|              | 総務委員会                 |                     |
| 議員協議会        |                       |                     |
| 12月          |                       |                     |
| 3日           | 議会運営委員会               |                     |
|              | 議会活性化特別委員会            |                     |
| 7日           | 議会運営委員会               |                     |
|              | 本会議（招集日）              |                     |
|              | 文教福祉委員会               |                     |
| 8日           | 本会議                   |                     |
| 9日           | 本会議                   |                     |
| 12月定例会（14日間） | 13日                   | 産業市民委員会             |
|              | 13日                   | 克雪・危機管理・防災対策特別委員協議会 |
| 14日          | 建設委員会                 |                     |
|              | まちづくり・新エネルギー対策特別委員協議会 |                     |
| 15日          | 文教福祉委員会               |                     |
|              | 中山間地域振興条例（仮称）制定検討委員会  |                     |
| 16日          | 総務委員会                 |                     |
|              | 人口減少対策特別委員協議会         |                     |
|              | 議会運営委員会               |                     |
| 20日          | 文教福祉委員会               |                     |
|              | 産業市民委員会               |                     |
|              | 総務委員会                 |                     |
|              | 本会議（最終日）              |                     |
| 1月           |                       |                     |
| 13日          | 議会活性化特別委員会            |                     |
| 31日          | 中山間地域振興条例（仮称）制定検討委員会  |                     |

